



謹賀新年

平成28年
元旦



< 27年12月仙台市営地下鉄東西線開通 >

「40周年記念誌」は、皆様からお寄せ頂いた原稿も出揃い、後は校正・印刷・製本を残すばかりとなり、本年度総会時にお渡し出来る運びとなったようです。

25周年、30周年、今回の40周年記念誌から、私達は会員の「第二の人生の過ごし方（生き方）」や「昭和以降の会社生活の様子」などを窺がい知り得、「自分」に置換えて顧みると、其のまま「自分史」が描けるのではと思えます。今回、発刊に携わって、忘れ掛けた昔日の一齣が私の頭に呼び起されました。それは昭和40年代半ばのことで「特急ひばり」に乗って4時間、仙台に着任した私は住処となる河原町寮へ、東北本線の線路端にある木造平屋の古い住宅で老婆（失礼？）の寮母さんに迎えられ、6畳間の和室を宛がわれ、布団袋と柳行李一つの荷物を開きました。会社へは市電（広瀬橋⇄東一番丁）です。事務所内は板床張り、入口正面にカウンター。事務所裏には分室と用務員さんの社宅、何故か？支店長が寄宿していました。サンダル履きの、腕には黒いアームカバーをしている男性内務社員やスクーターに乗った蝶ネクタイ姿の営業マン。何もかも吃驚仰天！ここは異郷の村役場？かと。この頃だったと思いますが、この人達を抜きに東北を語ることが出来ないと言われていた当時OBの田手さん、加島さん、菅野さん達を事務所でお見掛けしました。（坪井さん、海老原さんの話しもよく聞かされました。）私の社会人生活は此処から始まり、年を刻んで50年、今この原稿を書いています。皆様、「40周年記念誌」を手にしたら自分を思い起こして「自分史」を描いて下さい。「まだまだ続くこれからの人生の中間総括」として、お役に立てればと思っています。

損保業界再編成下、会社事情もあってこの10年位で、男性女性関係なく定年間近の人達が早期退職したこともあって、会員数も増加し、若返りが進みました。東日本大震災の翌年の2012年に私が現職について4年が経過します。この会員の変動を受け、地域別・層別集いや活動内容の報告（支部便り）を続け地域・年代層のギャップを埋めるよう試みました。が、この一連の活動も「お色直し」「模様替え」の時が来て、本年度は改変の年になるのではと思慮します。最後になりましたが、本年も、会員の皆様が変わりなく平穩に暮らせることをお祈りして、新年の挨拶とします。

みつわ会 東北支部長 美馬五郎

平成 27 年 忘年会 12 月 17 日 於「蔵の庄一番町本店」



昨年にご本人や家族の方が体調を崩されるなどして出席できず、13 名の忘年会と参加者が少なかったが、今年は 12 月に入っても暖かい日が続いたこともあったのか、皆さん体調も良く 21 名の参加がありました。会場は郷土・創作料理で評判の昨年も利用した店。外で飲む機会の少なくなった私達には、出された「仙台せり」「鮫肝」「キク」の料理はあまり口にするのではなく、美味しくいただきました。若手の一群は赤ワインをガンガンと、先輩諸兄は日本酒をグビグビと料理を楽しみました。来る年も健康でいられるよう祈って、お開きとしました。二次会は歌い手さんにとっては歌い納め。カラオケ店へと流れました。

1 月～3 月行事のご案内

定例会（新年会） 平成 28 年 1 月 28 日（木） 12 時～
 定例会（年度末納会）平成 28 年 3 月 24 日（木） 12 時～
 会場：「しゃぶ禅」 会費：新年会 2,500 円、納会：2,000 円
 （出欠に関しては佐藤賢一幹事まで）

日新火災 OG の集い（昼食会）

日時：平成 28 年 2 月 20 日（土） 12 時～

会場：露庵うめ治（前回と同じ） ☎050-5834-6510

青葉区中央 1-6-23 鹿島ビル 1F（広瀬通りパレスへいあん筋向い）

（在仙女性会員へは集いのご案内と出欠回答葉書を同封します。）

幹事会やその他の日程（1 月～3 月）

支部	1 月 14 日（木）	幹事会	みち のく 損保	1 月 22 日（金）	新春祝賀会
	2 月 9 日（火）	幹事会		1 月 30 日（土）	音楽鑑賞会
	1～2 月未定	現役交流会		2 月 12 日（金）	秋田会
	3 月 10 日（木）	幹事会		2 月 25 日（木）	カラオケ会